

# くすふれ愛だより

## 12月号

【編集発行】  
 玖珠地区コミュニティ  
 運営協議会  
<http://www.kusu-community.jp/>  
 【事務局】  
 くすふれあいホール  
 (玖珠自治会館)  
 72-1511

### 伐株山頂を憩いの場に サクラ・モミジを植樹

玖珠地区コミュニティ運営協議会では、今年度から町民のシンボルである伐株山を憩いの場として活用するとともに、県内外にアピールを行い観光客の誘致につながる、地域の活性化を図る目的で「伐株山公園整備事業」に取り組んでいます。5月から始めた草刈り作業も順調に進み、11月25日(日)に「大分県森林環境保全推進関連事業(伐株山森林公園整備事業)」の予算の活用、「玖珠ライオンズクラブの苗木の一部寄贈」で、サクラ112本・モミジ60本を植栽する植樹祭を行いました。

当日は、天候不順が続いた日々が嘘のような好天に恵まれ、朝倉浩澄玖珠町長・濱田洋大分県議会議員・青木正年大分県西部振興局長他多数のご来賓を迎え、地区民86名、朝日工業社員4名の外、玖珠中学校生徒25名、きりかぶ緑の少年団16名等、総勢約160名が参加して植樹を行いました。式典では、主催者の小野菊男コミュニティ会長の挨拶の後、ご来賓の祝辞をいただき、きりかぶ緑の少年団の帆足真奈さん・古見匠君の緑のメッセージ、玖珠中学校生徒代表の長野優君が植栽の決意表明、グリーンインストラクターの田坂

謙仁氏の植栽指導を受け、来賓の記念植樹後、参加者が6班に分かれ、成長の願いを込め協力して植えました。

植樹後、女性部が前日から真心を込めて作った「山菜おこわ・豚汁」を、植栽できた満足感と、綺麗になった伐株山の景観に、笑顔を交わしながら味わいました。これから数年、山頂の草刈りはもちろんのこと、植栽した木が成長するまでの管理を地区民の手で行うことを参加者全員で誓い合いながら散会しました。

なお、伐株山公園整備事業では「童話の里コミュニティ推進事業」により、現在「稚児落し登山道」の整備事業に取り組んでいます。



決意表明を述べる長野君



緑のメッセージを述べる古見君(左)と帆足さん



モミジを植える参加者



記念植樹をする小野会長(右)とみどりの少年団員

くすふれあいホールより

### 年末年始 休館のお知らせ

12月28日から  
1月4日までは  
休館日です



今年もあと1ヶ月となりました。たくさんの方に「くすふれあいホール」をご利用いただき、ありがとうございました。